

「夢野久作と杉山三代研究会」会報第 8 号のこと

宮原 豊 (9 組)

昨年 3 月 17 日に「インドのグリーン・ファーザー杉山龍丸」を HP 投稿しましたが、それに関連して第 8 回「夢野久作と杉山三代研究会」(2021 年 3 月 13 日)で研究発表した「杉山龍丸と福田仁志博士との関係について」と題して執筆したものが同研究会報「民ヲ親ニス」第 8 号(2022 年 1 月 31 日発行)に掲載されました。この第 8 号はほぼ全編が杉山龍丸特集です。未発表の研究論文や龍丸と直接交流のあった関係者の証言など盛り沢山で、アフガニスタンで亡くなった中村哲さんと龍丸との関係なども明らかにされました。

夢野久作と杉山三代研究会 会報
発売●不知火書房

第 8 号

タール砂漠に植樹する
サリール姿の女性たち

川島順「インドでグリーンファーザーと慕われる杉山龍丸の偉業」から
同地では、今から40年前に開催された国際砂漠会議に杉山龍丸が招聘されて特別講義を行っていた

わが父・杉山龍丸 杉山満丸
杉山龍丸さんと大倭 岸野香子

■第 8 回研究大会の記録

杉山龍丸氏を想う 上田将
福岡 Y.M.C.A. と中村哲さん、杉山龍丸さんとのこと 志満秀武
中村医師の下、アフガンで働く 杉山大一朗
画家・青柳喜兵衛と夢野久作 重松知美
杉山龍丸と福田仁志博士の関係について 宮原豊

【寄稿】「夢野久作記念館」創設の構想 花田典子

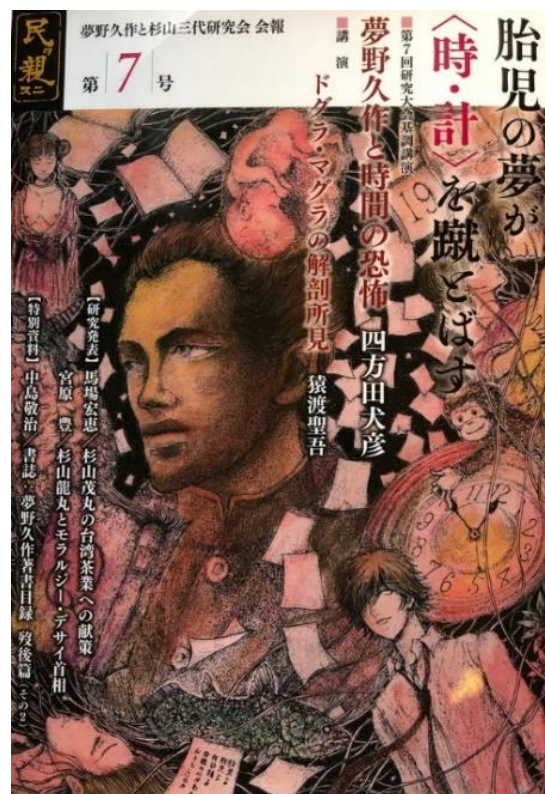
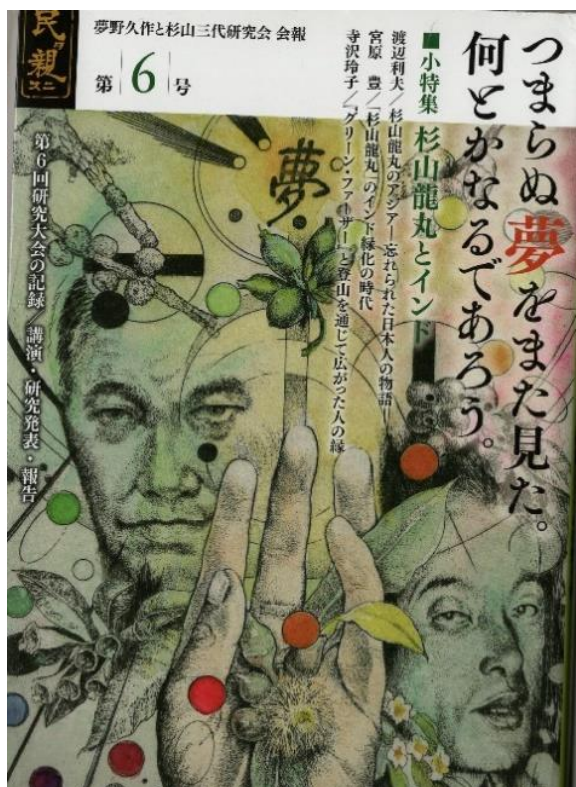
【報告】 会員の佐藤克氏、三ツカトリボカで 山本周五郎賞と 第165回画木賞受賞

第 6 号(2019 年 4 月 30 日発行)に「杉山龍丸の『インド緑化』の時代」、第 7 号(2020 年 2 月 1 日発行)に「杉山龍丸とモラルジー・デサイ首相」に続き、今回は 3 回目の研究論文ですが、今後も龍丸の事業のインドにおける史料発掘など研究を続けるものの、私としてはここで一区切りとすることにしました。この研究会は、明治政界の黒幕・杉山茂丸の歴

史研究や怪奇小説家・夢野久作の文学研究などを追及する会員も多く、これらについても関心を持って傍観したいと考えています。

夢野久作と杉山三代研究会は福岡県筑紫野市（太宰府市の南隣）に事務局を置いています。2年ほど前に作家・五木寛之氏が雑誌「サライ」に関連記事を書きましたが、昨年「テスカトリポカ」で直木賞受賞した佐藤究氏も会員として過去に何回か会報に寄稿されています。

会報「民ヲ親（おや）ニス」の名前は陽明学に影響を受けた杉山家の家訓に由来するそうです。ご関心のある方は、不知火書房（福岡市中央区桜坂 3-12-78、電話：092-781-6962、FAX：092-791-7161）にご連絡ください。



(2022年1月24日記)

以上